

# SCEA・CMJ 合同セミナー実施報告

電気製品認証協議会(SCEA)  
電気用品部品・材料認証協議会(CMJ)

昨今ではスマートフォンの予備電源のモバイルバッテリーやコードレス掃除機、電動工具等のバッテリーパックに高容量・高出力のリチウムイオン蓄電池が活用され、私たちの生活にとても便利なアイテムとして活躍しており、定着してきた。

その反面、安全設計が不充分であったり、製造工程に不備があつたりして、不安全な製品も一部市場で流通しており、それらが原因でリチウムイオン蓄電池からの発火・発煙事故が多数発生している。中には、火災にまで至るケースもある。

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）では、そのような事故原因を分析し、事故防止のための対策や提言をされており、電気製品認証協議会（SCEA）の昨年の定時総会において「リチウムイオン電池関連製品の事故実態及び原因と対策」のテーマでNITEの神山 敦様にご講演いただいた。出席の皆様には大変好評であったので、関係各位の多くの皆様に視聴していただきたく、今回オンラインセミナーを企画した。

また、昨年実施しました「製品安全：PSEとSマーク」と「電気製品における部品・材料（CMJ）登録制度の概要とメリット」の中国語と日本語による講座も好評であったので、今年度もご視聴いただけるようテーマ追加した。

## ＜セミナー概要＞

1. 開催期間：2024年2月1日（木）～2月14日（木）

2. プログラム：

No.	テーマ	講 師	所要時間
①	リチウムイオン電池関連製品の事故実態及び原因と対策	独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 燃焼技術センター 神山 敦氏	約 60 分
②	製品安全：PSEとSマーク (中国語による講座)	Sマーク認証機関 佐藤 順子 (JET)	約 20 分
③	製品安全：PSEとSマーク (日本語による講座)	Sマーク認証機関 井村 真理子 (JET)	約 20 分
④	電気製品における部品・材料 (CMJ) 登録制度の概要とメリット (中国語による講座)	CMJ 登録機関 金文怡 (JQA)	約 20 分
⑤	電気製品における部品・材料 (CMJ) 登録制度の概要とメリット (日本語による講座)	CMJ 登録機関 立原 克法 (JQA)	約 20 分

1. 視聴申込者数：879名（ホームページ経由のフォームメーラー登録）

遠隔地からの申し込みが多数あり、オンライン開催でのメリットが発揮された結果となつた。オンラインセミナー形式での開催は定着し、国内での視聴者数は過去最高となつた。

2. 視聴者の内訳としては、認証機関から紹介いただいたメーカーの方がやはり多かったが、輸入事業者やDIY・ホームセンター協会経由の流通業者の皆さん、JOMC経由のネット販売事業者の皆さんからの申込も多く、今回は幅広い皆さんに情報をお届けすることができた。

3. 視聴後のアンケートでは「リチウムイオン電池関連製品の事故実態及び原因と対策」のテーマについての反響が大きく、市場での事故情報が多いことに対する関心の高さが反映していると感じた。

<視聴用ホームページ画面>

電気製品認証協議会(SCEA)  
Steering Council of Safety Certification for Electrical and Electronic Appliances and Parts of Japan  
SCEA は電気製品の安全マークです

文字サイズ変更 大 中 小  
サイト内検索

トップ > オンラインセミナー  
オンラインセミナー

リチウムイオン電池関連製品の事故実態及び原因と対策

講師：神山 敦  
独立行政法人 製品評価技術基盤機構  
製品安全センター 燃焼技術センター

講師：井村 真理子  
一般財団法人電気安全環境研究所  
ビジネス推進部 国際業務担当グループ

講師：佐藤 順子(旧姓：徐順女)  
日本电气安全环境研究所  
业务推进部 国际业务组

「電気製品に使用される部品・材料登録制度」(CMJ登録制度)の概要とメリット

「电气用品中使用的零部件・材料的注册制度」(CMJ注册制度)概要及利点

JQA

講師：立原 克法  
一般社団法人 日本品質保証機構(JQA)  
安全電磁センター 認証部 部長

講師：金 文怡  
一般社団法人 日本品質保証機構(JQA)  
安全電磁センター 認証部認証科